

令和 8 年 8 月 1 4 日

北海道第 1 1 地区教科用図書採択教育委員会協議会長 秋 山 寛 幸 様

北海道第 1 1 地区教科用図書調査委員会附則第 9 条小委員会委員長 渡 辺 智

さきに求めのあった令和 9 年度から使用する小中学校特別支援学級教科用図書（一般図書）の調査の結果について、次のとおり報告します。

記

1 調査研究の経過

(1) 第 1 回調査委員会（7 月 8 日）

ア 配布された（一般図書）見本本や資料の確認を行うとともに、調査研究方法、役割分担などについて協議した。

イ 各者の教科用図書（一般図書）を調査研究し、第 2 回調査委員会での検討資料とすることを確認した。

(2) 第 2 回調査委員会（7 月 2 7 日）

ア 調査研究内容の交流及び意見交換を行い、資料の作成を開始した。

イ 配布された（一般図書）見本本について、全委員による協議に基づいて報告書を作成した。

2 調査研究の内容

(1) 取 扱 内 容

ア 取り上げられている題材に、学習指導要領の各教科の内容が考慮されているか。

イ 内容の取り上げ方や表し方が、障がいの特性に即しているか。また、どのような特徴をもっているか。

ウ 他の教科等との関連は、適切に図られているか。

(2) 内容の程度・排列・分量等

ア 内容の程度が、地域の実態や児童生徒の生活経験、発達の段階、特性及び興味・関心などに配慮されているか。

イ 内容の排列が、児童生徒の発達の特性や学習内容の系統性などに配慮されているか。

ウ 内容の分量が、児童生徒の実態に即し、教科等にわたって適切に配慮されているか。

(3) 使用上の配慮等

ア 児童生徒の学習意欲を高めるよう工夫されているか。

イ 児童生徒が主体的に学習に取り組めるよう工夫されているか。

ウ 印刷、造本に対する配慮は、適切になされているか。

(4) その他

ア なし

3 特記事項

なし